



文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラム
持続可能な社会づくりのための環境学習活動
—多摩川バイオリネーションにおけるエコミュージアムの展開—

連続講演会



学芸大生がひらく

多摩川
エコモーション

多摩川の 現在・過去・未来

動植物と共生する持続可能な地域社会づくりをめざして

多摩川流域では、いろいろな生命が育みあっています。動植物と人間との共生、そして農山村と都市のバランスの取れた発展を達成する上で、私たちにはいまだどのような行動が求められているのでしょうか？

今回の連続講演会では、「過去から学び、未来を描く」ことをテーマに、多摩源流の山梨県小菅村と東京学芸大学の2箇所を舞台にして、食と農の継承や生物文化多様性、エコミュージアム、流域の環境保全について考えます。多くのみなさまの参加をお待ちしています。

08 — 2006年10月21日[土] 開始 13:00 — 22日[日] 終了 15:00

第8回講演会

「植物と人々の博物館」づくり ～食と農の継承の視点から～

[会場] 山梨県小菅村中央公民館、植物と人々の博物館

[URL] <http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/millets/framepage1.htm>

[参加費] 無料(宿泊・食事は各自負担になります)

[定員] 100名 *東京学芸大学正門前より無料送迎バスがあります(希望者のみ)

- 調査研究報告「多摩川上流・鶴川流域の生物文化多様性保全」
- ワークショップ「エコミュージアム日本村づくりを話し合う」

09 — 2006年10月25日[水] 開始 13:00 終了 17:00

第9回講演会

多摩川流域の今と昔 ～上流域山林地域の水環境と涵養林保全～

[会場] 東京学芸大学 環境教育実践施設 多目的教室

[参加費] 無料

[定員] 60名

- 「多摩川の今と昔 ～上流の涵養林の様相と江戸時代の河川絵図」
[講師] 小野寺 淳(茨城大学教育学部 教授)
- 「奥多摩町における山林のシカ被害現状と対策」
[講師] 河村 文夫(東京都奥多摩町 町長)

[お問合せ・お申し込み]

東京学芸大学

「多摩川エコモーション」(現代GP)事務局

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1
東京学芸大学 環境教育実践施設内
TEL.042-329-7862 / 7861 FAX.042-329-7669
<http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/gp/>
E-mail: tama-eco@u-gakugei.ac.jp

08 — 10月21日[土] → 22日[日]

山梨県小菅村中央公民館 ほか

「植物と人々の博物館」づくり ～食と農の継承の視点から～

小菅村宿泊施設のご案内
<http://www.kosugemura.com/kaiin.html>

10月21日(土)

- 10:00 学芸大学正門前より無料送迎バス出発(希望者のみ)
13:00-16:00 調査研究報告「多摩川上流・鶴川流域の生物文化多様性保全」
1) 「雑穀類の遺伝侵食と生物文化多様性の現地保全」
木俣美樹男(東京学芸大学)・石川裕子(京都大学)
2) 「野生動物と伝統食文化の関わり」
井村礼恵(東京学芸大学)・井上典昭(大月短大附属高校)
3) 「雑穀の地域社会史」
増田昭子(立教大学)
16:00-17:00 特別講義
1) 「アッサム農山村の生物文化多様性」
S・パンダ(カルカッタ大学)
2) 「香とキリスト教信仰～芳香性植物のかたち」
大澤由実(ケント大学)
◎夜に交流会を予定しています。ご希望の方は申込書にご記入ください(参加費:1,000円+飲み物代)

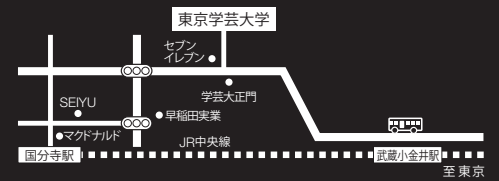
学生は現代GP「博物館連携推進室」に宿泊可能です。
【宿泊費】300円+食事代(自炊)

後援(順不同)
農林水産省(申請中)・環境省(申請中)・山梨県小菅村・小菅村教育委員会・小菅村観光協会・小菅村商工会・(財)水と緑と大地の公社・100%自然塾・小金持ち工房・NPO法人 自然文化誌研究会・(財)とうきゅう環境浄化財団・(社)国土緑化推進機構・NPO法人 全国水環境交流会・(財)森林文化協会・(財)森とむらの会・NPO法人 多摩川エコミュージアム・NPO法人 カッセKOGANEI市民起業サポートセンター・NPO法人 環境文明21・NPO法人 ECOPLUS・NPO法人 ミュゼオアグリ・小金井市環境市民会議

10月22日(日)

- 9:00-11:00 事例報告
1) 「エコミュージアム日本村構想」木俣美樹男(東京学芸大学)
2) 「東京の森林林業と農山村」小机篤(東京都林業家)
3) 「小金井市における江戸野菜の復活」土井利彦(NPO法人ミュゼオアグリ)
4) 「小菅村における農山村エコセラピー」中田無双(エコセラピー研究会)
11:00-13:30 分科会および昼食
13:30-15:00 全体会(終了後、東京学芸大学正門行の無料送迎バスが出ます)

●東京学芸大学までのアクセス



- JR中央線「武蔵小金井駅」下車北口改札前より京王バス「小平団地行き」学芸大正門下車
- JR中央線「国分寺駅」下車北口より徒歩約15分

09 — 10月25日[水]

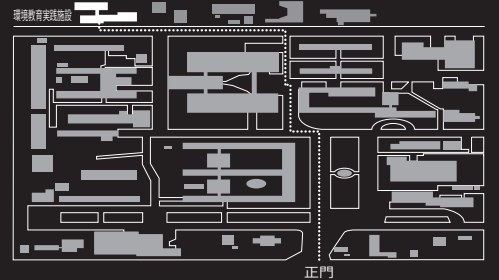
東京学芸大学 環境教育実践施設 多目的教室

多摩川流域の今と昔 ～上流域山林地域の水環境と涵養林保全～

多摩川流域における環境保全の観点から、上流域山林地域の涵養林の様相および江戸時代に描かれた多摩川河川絵図を講述することによって、身近な地域における水環境の変遷過程を理解します。また、涵養林におけるシカ害の問題およびその対策についてもお話を伺います。

- 13:00 挨拶／多摩川エコモーション紹介
13:20 講演「多摩川の今と昔～上流の涵養林の様相と江戸時代の河川絵図」
小野寺 淳(茨城大学教育学部 教授)
15:00 講演「奥多摩町における山林のシカ被害現状と対策」
河村 文夫(東京都奥多摩町 町長)
16:30 パネルディスカッション
17:00 終了

●構内地図



申し込み用紙 締切日:開催日の3日前まで

必要事項をご記入の上、本紙をそのままご送信ください。

FAX : 042-329-7669

08 「植物と人々の博物館」づくりをめざして 10月21日～22日

お名前	ご所属	ご連絡先(電話番号またはE-mail)	学芸大バス	21日交流会	22日昼(弁当800円)
			●利用する ●利用しない	●参加 ●不参加	●必要 ●不要

09 「多摩川流域の今と昔～上流域山林地域の水環境と涵養林保全～」 10月25日

お名前	ご所属	ご連絡先(電話番号またはE-mail)

※Eメールでのお申込み受け付けております。上記の内容をご記入のうえ、tama-eco@u-gakugei.ac.jp 宛にご送信ください。

【お問合せ】 東京学芸大学「多摩川エコモーション」(現代GP)事務局
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1 東京学芸大学 環境教育実践施設内
TEL.042-329-7862 / 7861 FAX.042-329-7669 <http://www.fsifee.u-gakugei.ac.jp/gp/>

